



株式会社

エービーエム

2019年度

環境経営レポート (米沢市市民文化会館)

2019年4月～2020年3月

発行日：2020年7月1日

豊かに快適な環境を求めて…



爽やかな笑顔、
真心のサービス

コロナには
負けないっぺ



環境経営レポート部門



®環境省
エコアクション21
認証番号0011545



社 是

私達は、技術・知識の向上に努め
安全・安心・清潔のサービスをモットーに
快適な環境を社会へ提供します。

経 営 方 針

私達は お客様感動を達成します。
私達は 事故ゼロを継続します。
私達は 不祥事案を撲滅します。
私達は 環境方針を推進します。

環 境 経 営 方 針

環境理念

私たちは、ふるさとの豊かな環境を守り、持続可能な社会の実現を目指すため、環境マネジメントシステムの継続的な運用改善を図り、自らの環境負荷を可能な限り削減していくとともに、総合ビル管理、警備、指定管理等の業務を通じて、「安全・安心・清潔」に関する技術と真心サービスを提供しつつ、お客様の環境負荷の削減にも寄与してまいります。

環境行動指針

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 電力使用、化石燃料の消費に伴い発生する二酸化炭素を計画的に削減していきます。
3. 廃棄物を可能な限り削減するとともに分別を徹底し、リサイクル率の向上に努めます。
4. 節水に努め、水資源を大切にします。
5. 化学物質の使用量を削減していきます。
6. 社員のスキル向上により、業務の効率化を図り、他社との差別化を図ります。
7. お客様の環境負荷削減につながる提案を積極的に行い、可能な範囲で実践します。
8. 地域の環境保全活動に貢献します。

制定日：平成28年6月1日

最終改定日：令和元年5月1日

代表取締役社長 赤間俊明

2. 組織の概要



2-1. 事業者名及び代表者氏名

- 株式会社 エービーエム
- 代表取締役社長 赤間俊明

2-2. 所在地

- 本社：〒992-0003 山形県米沢市窪田町窪田 584-2
- 指定管理施設「米沢市市民文化会館」：〒992-0045 米沢市中央1-10-2

2-3. 環境管理責任者及び担当者連絡先

- 環境管理責任者：企画・人事部部長 田口浩之
- 施設環境管理責任者：数間淳祐
- 連絡先：TEL0238-23-8510 FAX0238-23-8511
- Email：info@yonebunka.jp

2-4. 施設概要

米沢市市民文化会館は昭和44年4月に市の中心市街地にオープンしました。自主事業や賃貸施設では優れた芸術鑑賞の場として、また、市民の皆さまの発表の場として広くご利用いただいております。
今後も、皆さまにますます親しみ愛される施設として、多くの方々のご利用をお待ちしております。

- 1969年（昭和44年）4月27日開館
- 構造：鉄骨コンクリート造り 地上3階建
- 施設内容：ホール（1,005席）、会議室（1室）
楽屋（3室）事務室 など
- 敷地面積：2087.01㎡ 建築面積：1527.14㎡
延床面積：2459.84㎡
- 常勤社員：6名（正社員4名、パート社員2名）
- 施設キャラクター：みっぺ



2-5. 施設利用状況

事業年度	平成27年度 (H27.4~H28.3)	平成28年度 (H28.4~H29.3)	平成29年度 (H29.4~H30.3)	平成30年度 (H30.4~H31.3)	令和元年度 (H31.4~R2.3)
事業規模					
利用料金収入額(円)	5,706,215	4,739,520	4,526,365	4,387,695	5,257,655
施設利用人数(人)	55,230	50,890	45,954	45,428	52,598
稼働率(%)	47.4	50.2	42.3	44.3	52.1

※平成28年1月電気設備改修工事のため貸し館不可
※令和2年3月から新型コロナの影響で貸館利用なし



3. 環境目標とその実績



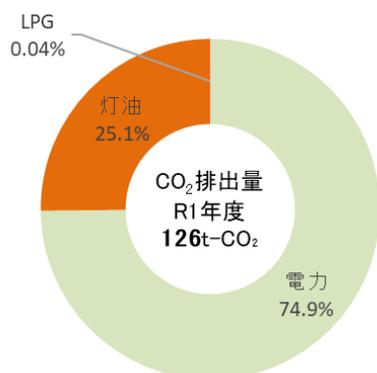
3-1. 環境負荷の現状(令和元年度環境負荷自己チェック結果より)

■ 二酸化炭素排出量

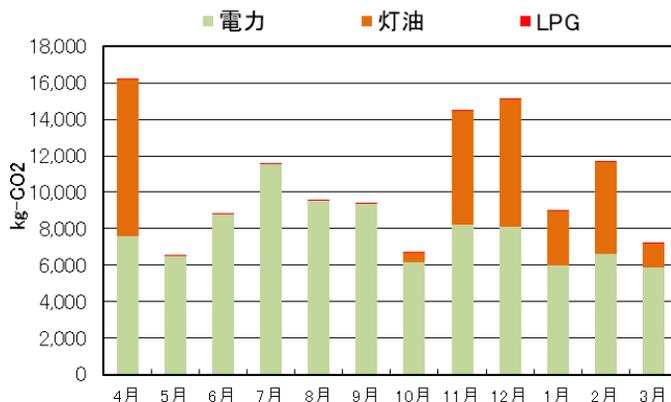
※電力使用に係る二酸化炭素排出係数については、H30年度東北電力(調整後:0.528)を用いています。

- 1) 当館における令和元年度のCO₂排出量は合計126,053kg-CO₂となっており、前年度比5.8%増加しました。これは平均的な一般家庭30軒分の排出量に相当します。(平成30年度1世帯あたりの平均年間排出量は4,150kg-CO₂: 出典: 温室効果ガスインベントリオフィス)
- 2) 当館から排出されるCO₂の74.9%は電力の使用に伴うもので94,356kg-CO₂(前年度比2%増)、次いで灯油の消費によるもので全体の25.1%、26,571kg-CO₂(前年度比19.0%増)となっています。
- 3) 電力は事務所の照明、冷暖房の稼働で使用しています。また、灯油は空調機ボイラー運転、事務所の暖房用、LPGは給湯用となっています。
- 4) 月別のCO₂発生量は7月と11月~2月に多くなっています。これは、稼働率が高くなることにより、舞台照明器具や冷暖房用の空調機を使用する機会が増えること、また暖房として灯油の消費量が増加するためです。
- 5) 以上のことから、特に電力使用量の削減が重点課題となりますが、当館のように施設の利用によって電力使用量が大きく影響されるので、照明器具のLED化(特に客電や舞台照明器具)などによる省エネ機器への交換などを行政に提案し、実施していくことが必要であると思います。

<二酸化炭素の排出源(R1年度)>



<月別二酸化炭素排出量(R1年度)>



■ 廃棄物排出量

■一般廃棄物: 可燃ごみ・紙類(資源回収対象)などは、行政の分別ルールに従い、それぞれ、量を把握した上で排出しています。紙類(再生資源)が最も多く278kg、次いで可燃ごみが235kg、その他不燃ごみで40kgでした。リサイクル率は50.7%となっていました。

可燃ごみのほとんどが利用者が排出するもので、利用者へのゴミの持ち帰りを協力いただくことで、排出量の削減につながっています。

■産業廃棄物: 最も多かったのは廃蛍光灯で18kg(85.7%)、ガラス3kg(14.3%)を排出いたしました。毎年4月の雪解けに合わせて施設周辺清掃を行う際に排出される汚泥ですが、令和元年度は暖冬だったため汚泥の排出はありませんでした。

■ 総排水量(水使用量)

上水のみ使用しており、年間567m³(前年度457m³)使用し、下水道に排出しております。昨年度より約20%増加しました。用途は生活排水(トイレ、手洗い)のほか、利用者が使用するシャワーも含まれます。

■ 化学物質使用量(購入量)

該当する物質について、本社・南陽営業所データに含まれています。



3-2. 環境目標（単年度・中期）と達成状況

環境経営方針との整合性を図りながら、環境負荷の自己チェックの結果を踏まえ、二酸化炭素、廃棄物、水、グリーン購入について、環境目標（単年度目標&5年間の中期目標）とその達成に向けた活動計画を策定し、取組を行いました。達成状況は下記のとおりです。

■ 二酸化炭素排出量（電 力）

【R1年度目標】H29年度比4%削減
【中期目標（H30~R4）】H29年度比10%削減



【取組結果】（取組期間：H31.4~R2.3）

- 基準年度実績：90,663kg-CO₂
- 取組期間目標：87,036kg-CO₂
- 取組期間実績：94,356kg-CO₂
- 増減量：+3,693kg-CO₂
- 増減率：+4%

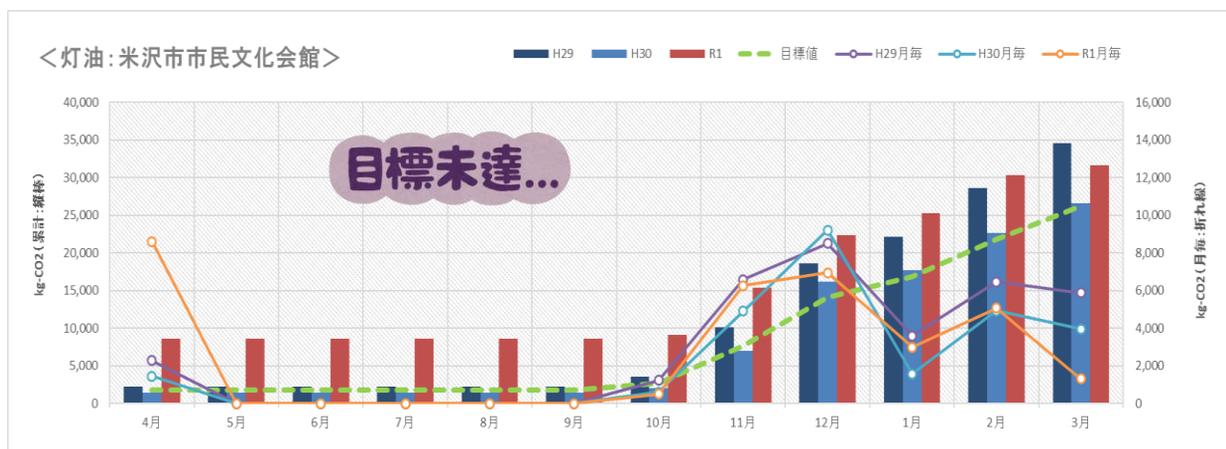
【評価コメント】

昨年度比で利用率が大幅に増加し、電力使用量が増加した。特に夏場は暑く、冷房使用時間も増加していた。一方例年に比べ暖冬だったため、後半は電力使用時間が減少しており、さらに3月以降は新型コロナの影響で催事がキャンセルとなり、電力使用量は減少している。

なお、電力は東北電力でなく、PPSによるグリーン電力です。

■ 二酸化炭素排出量（灯 油）

【R1年度目標】H29年度比24%削減
【中期目標（H30~R4）】H29年度比24%削減を維持



【取組結果】（取組期間：H31.4~R2.3）

- 基準年度実績：34,508kg-CO₂
- 取組期間目標：26,226 kg-CO₂
- 取組期間実績：31,645 kg-CO₂
- 増減量：-2,863kg-CO₂
- 増減率：-8.2%

【評価コメント】

前半は4月の利用率が昨年度と比較し、増加したため、ボイラー運転時間が増えました。後半は暖冬だったことや、新型コロナによって催事がキャンセルとなり、大幅にボイラー稼働が落ち灯油の使用量も減少しました。

■ 二酸化炭素排出量 (LPG)

【R1年度目標】 H29年度比28%削減
 【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比28%削減維持

<LPG:米沢市市民文化会館>



【取組結果】 (取組期間: H31.4~R2.3)

- 基準年度実績: 73.3kg-CO₂
- 取組期間目標: 53.0kg-CO₂
- 取組期間実績: 52.2kg-CO₂
- 増減量: -21.1kg-CO₂
- 増減率: -28.8%

【評価コメント】

前半は会館の利用増加に伴い、利用者のガス給湯器の利用が増えましたが、貸館時の給湯室利用以外は極力ガスの使用を控えることを徹底し目標を達成することが出来ました。

■ 水使用量

【R1年度目標】 H29年度比4%削減
 【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比10%削減

<水:米沢市市民文化会館>



【取組結果】 (取組期間: H31.4~R2.3)

- 基準年度実績: 451m³
- 取組期間目標: 433m³
- 取組期間実績: 567m³
- 増減量: +116m³
- 増減率: +10.1%

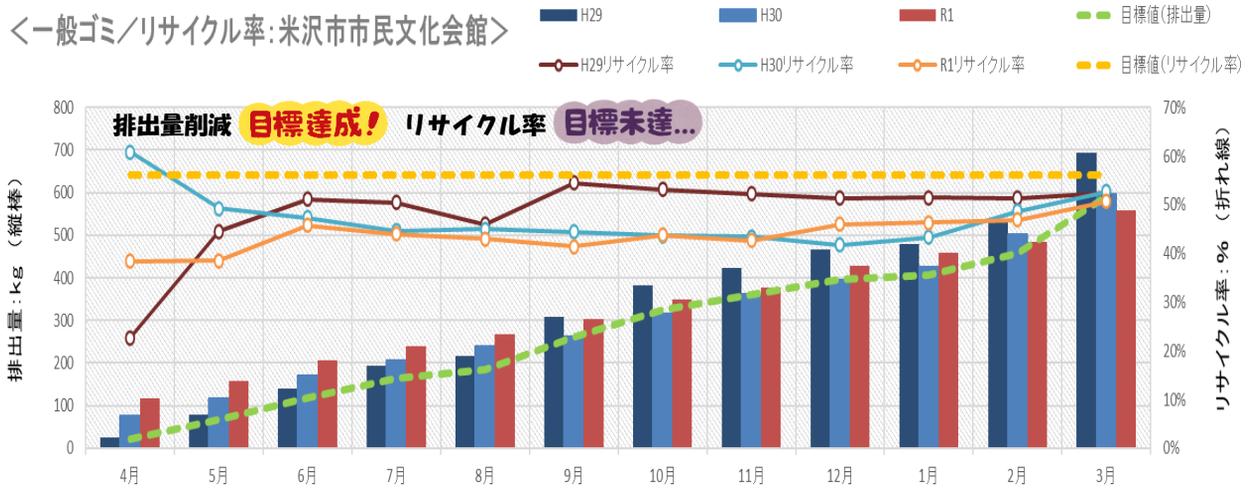
【評価コメント】

大幅な貸館件数の増加に伴い、利用者のトイレ使用による排水量が増加したことや、夏季に判明したクーリングタワー内の水バルブが経年劣化により完全に締め切っていなかったことによる漏水がありました。また、11月の利用率も高く、コロナ禍で休館していましたが、その分館内整備を進めたことで、水の使用は増加してしまいました。

■ 一般廃棄物排出量

【R1年度目標】 H29年度比で排出量15%削減／リサイクル率4%向上
 【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比で排出量15%削減を維持 リサイクル率10%向上

＜一般ゴミ/リサイクル率:米沢市市民文化会館＞



【取組結果】 (取組期間: H31.4~R2.3)

- 基準年度実績: 排出量 694kg リサイクル率 52%
- 取組期間目標: 排出量 590kg リサイクル率 56%
- 取組期間実績: 排出量 558kg
リサイクル率 50.7%
- 増減量: 排出量 -136kg リサイクル率 -1%
- 増減率: 排出量 -19.5%

【評価コメント】

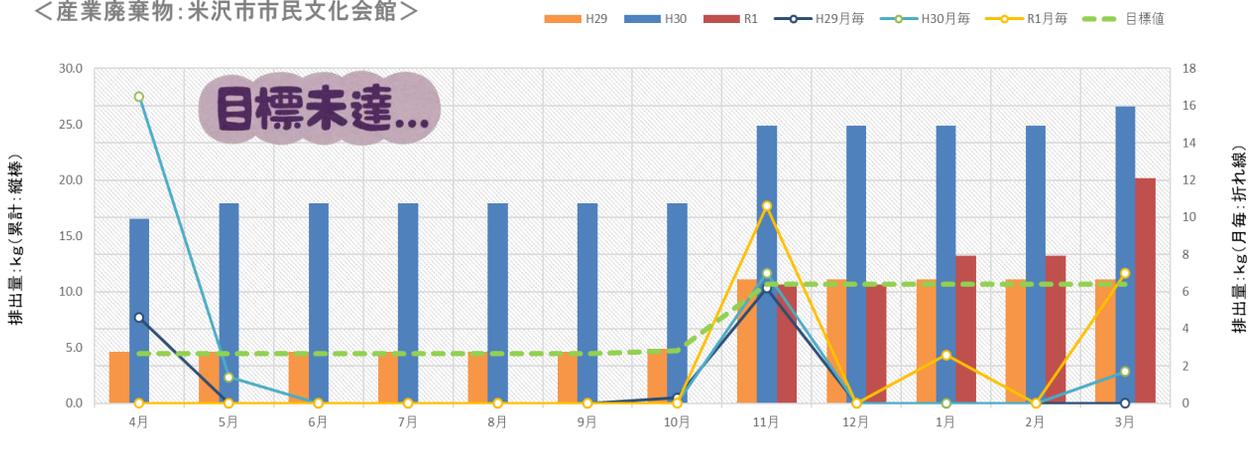
令和元年度の前半は利用の増加と、遠方の利用団体の場合はやむなくこちらで処分をしたこともあり、増加いたしました。後半はコロナの影響で利用がキャンセルとなり、排出量も減り、最終的には排出量は目標達成し、リサイクル率は少しおよびませんでした。リサイクル率を上げるために、さらに分別の徹底をお客様に理解していただく必要があります。

■ 産業廃棄物排出量

【R1年度目標】 H29年度比4%削減
 【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比10%削減を維持



＜産業廃棄物:米沢市市民文化会館＞



【取組結果】 (取組期間: H31.4~R2.3)

- 基準年度実績: 12.0 kg
- 取組期間目標: 11.5kg
- 取組期間実績: 21kg
- 増減量: +9kg
- 増減率: +75%

【評価コメント】

平成30年度と比較して排出量が削減出来ているのは、暖冬により汚泥の排出が少なかったことが原因です。しかし、後半に舞台照明用のハロゲン電球などを廃棄したため、排出量が多くなってしまい、結果目標達成することが出来ませんでした。

■ グリーン購入

【R1年度目標】グリーン購入率74%以上
 【中期目標（H28～R4）】グリーン購入率80%以上

<グリーン購入:米沢市市民文化会館>



【取組結果】（取組期間：H31.4～R2.3）

- 取組期間目標：74%
- 取組期間実績：72%

【評価コメント】

消耗品はカタログを見て、グリーン購入を積極的に進めており、コピー用紙などはグリーン購入に切替ました。プリンターのインクなど、グリーン購入対象でなかったため、結果として目標を達成することが出来ませんでした。

自主事業について

平成31年4月27日
 米沢市市民文化会館50周年記念事業
 みっぺFES!!

開館50周年を記念し、市民の皆様へ感謝の気持ちを込めて開催しました。日頃ご利用いただいている文化団体の皆様のステージ発表や、キッズ向けコーナー、スペシャルゲストマジシャンのKilLaさんのマジックショーなど、イベント盛りだくさんで開催いたしました。



私共で開催した自主事業のポスター一挙集合



イベントのために結成されたスペシャルバンドによる演奏

令和2年3月16日 DRUM TAO SPECIAL LIVE2020 →開催延期

世界800万人が熱狂している人気和太鼓集団「DRUM TAO」5回連続で開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で開催延期（令和2年10月28日開催予定）になりました。



4. 環境活動計画と取組結果 並びに次年度の取組内容



<評価判定の目安>

- …実施済。80%以上の社員が取組んでいる。80点以上の満足度である。
- △…一部未実施。50～80%の社員が取組んでいる。50～80点ぐらいの満足度である。
- ×…未実施。50%未満の社員しか取組んでいない。50点未満の満足度である。(是正処置の対象)

環境経営 目標	活動・取組項目	活動の具体的内容 (どのように)	実施時期 (いつまでに)	場所・対象者 (どこで)	担当者(管理者) (だれが)	4～ 6月	7～ 9月	10～ 12月	1～ 3月	備考、是正処置 の必要性等
二 酸 化 炭 素 排 出 量	■消費電力の削減	■室温は、暖房期20℃、冷房期28℃で管理	冷暖房期間	事務所等	施設環境管理責任者	○	△	○	○	
		■サーキュレーターを稼働させ、室内温度差をなくす	暖冷房期間	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	主管課より2台寄贈
		■使用していない部屋のエアコンはOFF	冷暖房期間	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■定期的にエアコンのフィルターを清掃	6月・11月	事務所等	施設環境管理責任者	△	△	○	○	
		■不要な照明は消灯	通年	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	利用者へ掲示物による節電呼びかけ
		■クールビズの推進(機能性下着の着用)	夏期	全社員	施設環境管理責任者	○	○	/	/	
		■ウォームビズの推進(保温性の高い下着の着用)	冬期間	全社員	施設環境管理責任者	/	/	○	○	
		■パソコンは省エネモードで使用	通年	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■トイレの暖房便座は夏期OFF(温水の温度設定は「低」)	夏期(通年)	トイレ	施設環境管理責任者	△	○	/	/	
		■グリーンカーテン	5月	事務所	施設環境管理責任者	×	○	/	/	
	■窓にすだれを垂らし、直射日光を防ぐ	7月	事務所	施設環境管理責任者	×	×	×	×		
	■その他化石燃料の削減 (灯油・LPG)	■暖房温度は決められた温度以下で管理する。	暖房期間	暖房エリア	施設環境管理責任者	○	/	○	○	
		■窓の内側に断熱材を貼り付ける	暖房期間	暖房エリア	施設環境管理責任者	○	/	○	○	プチプチ使用
		■ウォームビズの徹底(服装による省エネ推進)	暖房期間	暖房エリア	施設環境管理責任者	○	/	○	○	
■必要最低限の温度で給湯(夏期は使用しない)		夏期を除く期間	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○		
の 削 減 と 物 適 正 管 理	■一般廃棄物の削減 (リサイクルの推進)	■廃棄物置場の整理整頓	通年	廃棄物置場	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■不要な資料・カタログ等の辞退・返却	通年	全社員	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■コピー用紙削減(両面コピー・裏紙利用の徹底)	通年	事務所	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■産業廃棄物の削減と 適正管理	■一般廃棄物の排出量記録	排出時	廃棄物置場	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■社内の整理整頓	随時	社内外	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■保管場所の管理(安全衛生状態も含む)	通年	廃棄物置場	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
の 削 減	■水道使用量の削減	■「節水」の掲示	通年	流し台	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■蛇口元栓の調整(必要最小限の流量)	6月末	流し台	施設環境管理責任者	△	△	△	△	
		■地下水の適正利用基準の策定と遵守	通年	敷地内	施設環境管理責任者	/	/	/	/	
		■その他節水対策機器に関する情報収集	通年	/	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■グリーン購入	■グリーン購入ネットワーク(GPN)認定商品(エコ商品)の選定	物品購入時	事務所	施設環境管理責任者	○	○	○	○
■事務消耗品のエコ商品購入率の把握	3ヶ月ごと	事務所	施設環境管理責任者	○	○	○	○			
自 主 設 定 項 目	■社員のスキルアップ	■資格取得者の増加	通年	全社員	施設環境管理責任者	×	×	×	×	
		■社内研修会・勉強会の開催、テキスト参考書購入補助	通年	全社員	施設環境管理責任者	-	-	-	-	
	■誤発報による緊急出動 回数を減らす	■開始開錠ミスを減らすように教育する。	通年	機械警備施設	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■会社周辺の清掃活動	■周辺道路のごみ拾い、草刈りなどの実施	月1回(冬期以外)	会社周辺	施設環境管理責任者	△	○	/	/		

多くの計画は実施することができましたが、一部未実施の計画がありました。エアコンのフィルターの清掃について、7～9月期と10～12月期は会館の稼働率が高く、エアコンフィルター清掃に手が回りませんでした。また、消費電力の削減の項目にある、「すだれ」を垂らすことは、窓にブラインドが設置されているため、令和元年度も実施することができませんでした。冬季間の窓に緩衝材(プチプチ)を貼って断熱効果を高めました。会社周辺の清掃活動は、施設スタッフミーティング(毎月1回実施)の15分前に、スタッフ全員で降雪するまで毎月実施いたしました。



6. 環境関連法規等の遵守状況、 訴訟等の有無



6-1. 適用となる環境関連法規等とその遵守状況

当社が法的義務を受ける環境関連法規の遵守状況は、平成31年4月に関連法規一覧にまとめ、確認した結果、違反はありませんでした。

- 環境基本法等：問題なし
 - 大気汚染防止法：問題なし
 - ボイラー及び圧力容器安全規則：問題なし
 - 水質汚濁防止法（貯油施設）：問題なし
 - 下水道法：問題なし
 - 消防関係：問題なし
 - 廃棄物の処理及び清掃に関する法律：問題なし
 - フロン排出抑制法：問題なし
- ※当館の空調機器は、定格出力7.5kw～50kwの空調機器のため、定期検査は3年1回実施と
いうことを確認いたしました。
簡易定期点検は3ヶ月1回実施しております。
- 家電リサイクル法：問題なし
 - 米沢市環境マネジメントシステム：問題なし

6-2. 法令違反・訴訟等の有無

行政からの環境関連法令違反の指摘・指導、環境面での訴訟は、創業以来ありません。

7. 代表者による見直しの結果



平成30年度から、エコアクション21の取組に参加し、早2年が経ちました。この間、エコアクション21中間審査があり、取組について、一定の評価をいただくことができました。

令和元年度は、4月に当館の開館50周年を記念して「みっぺFES!」を開催いたしました。多くのお客様、そして多くの利用団体にご参加いただき、盛大に文化会館50歳の誕生日を祝うことができました。施設の利用についてもおかげさまで前半は多くのお客様にご利用いただくことが出来ておりましたが、この新型コロナウイルスの影響で、冬季間の利用が減少してしまい、その分環境負荷が減少するという、素直には喜べない結果になりました。

前半の利用が多かったこともあり、電力の使用量や排水量の増加がみられ、ほとんどの項目について、目標を達成することが出来ませんでした。

そんな中でも、環境への意識は確実に芽生え、利用者の皆様への呼びかけも社員一人一人が積極的に取り組んでいることが見受けられ、廃棄物の排出量は大きく改善されました。引き続き、分別についても利用者の協力を仰ぎながら、進めていただくことで、リサイクル率の向上も図っていただきたいと思います。

株式会社 エービーエム 代表取締役社長 赤間俊明



8. 環境コミュニケーションの取組



当館は地球にやさしいグリーン電力を使用しています。



研修で青森に行きました。



令和元年度株式会社エービーエム安全衛生ポスター
最優秀賞 文化会館勤務 鈴木 小百合さん

2連覇(会館としては3連覇!!)

この環境活動レポートは、ご希望の方に差し上げています。
ご希望の方は、窓口でお申し出いただくか、下記にご連絡下さい。

米沢市市民文化会館HP (<http://yonebunka.jp>)

指定管理者株式会社エービーエムHP (<http://www.y-abm.co.jp/>)

エコアクション21中央事務局HP (<http://www.ea21.jp/>)

でもご覧いただけます。

〒992-0045 山形県米沢市中央1-10-2

TEL0238-23-8510 FAX0238-23-8511

Email : info@yonebunka.jp

ツイッターも
みてみっぺ
twitter.com/yonebunka

